

附記（夜見の巻）

牧野信一

青空文庫

本篇は昭和八年十一月ごろの作であり、作者にとつては寧ろ近作の部に属するものであるが、既にしてこの作を前後とする四・五年間の一連の作品は作者にとつての小時代を劃して歴然たる過去の夢である。当時わたしは、空想を現実らしく描くといふ創作上の第一義に拘泥するいとまを無視せずには居られなかつた。もとくゝ無から咲かせた花を、何の為に在り得べき種目の花と擬さねばならぬかと疑つてゐた。これも御覧の如く去來の夢をそのまゝ単に色彩つた架空の産であつた。さあれ、架空は架空として嚴たる事實に相違なかつた。

青空文庫情報

底本：「牧野信一全集第六卷」筑摩書房

2003（平成15）年5月10日初版第1刷

底本の親本：「文壇出世全集」中央公論社

1935（昭和10）年10月3日発行

初出：「文壇出世全集」中央公論社

1935（昭和10）年10月3日発行

入力：宮元淳一

校正：門田裕志

2011年9月30日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.waozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

附記（夜見の巻）

牧野信一

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>